

プログラム

10月8日(日) 第1会場

シンポジウム1

8:30～10:30

第1会場(3F 301)

「足病診療におけるインソール・靴の役割について多職種で考える」

座長：有蘭 泰弘(有園義肢株式会社)

守永 圭吾(久留米大学形成外科)

「足病診療におけるインソール・靴の役割 -靴とインソールの基礎-」

演者：井上 敏生(福岡鳥飼病院)

「理学療法的視点」

演者：今岡 信介(社会医療法人 敬和会 大分岡病院 リハビリテーション部)

「製作環境の現状と課題、そして新しい解決策の模索」

演者：中禮 仁孝(株式会社ナッジテック)

在宅委員会関連企画セッション

10:30～11:30

第1会場(3F 301)

「在宅・施設におけるフットケア Now and Future」

座長：石井 義輝(小倉第一病院 形成外科)

「在宅・施設におけるフットケアの現状 ～アンケート調査より～」

演者：石井 義輝(小倉第一病院 形成外科)

「訪問看護ステーションにおけるフットケアの現状と課題」

演者：鍋山 千帆(医療法人ふらて会 訪問看護ステーションふらて)

「セラピストとして高齢者の足と健康を守る未来の模索に向けて」

演者：奥田 晶子(一般社団法人フットヘルパー協会/株式会社FH)

「遠隔連携ツールの活用可能性について」

演者：伊方 敏勝(熊本大学病院 形成外科)

スポンサードセミナー1

11:30～12:20

第1会場(3F 301)

座長：末松 延裕(済生会福岡総合病院 循環器内科)

「下肢血行再建後の抗血栓療法を再考する」

演者：曾我 芳光(小倉記念病院 循環器内科)

共催：バイエル薬品株式会社

ランチョンセミナー1

12:30～13:20

第1会場(3F 301)

座長：古森 公浩(済生会八幡総合病院)

「CLTI(包括的高度慢性下肢虚血)における補助療法の役割」

演者：郡谷 篤史(済生会八幡総合病院 血管外科)

共催：アンジェス株式会社

教育講演3

13:50～14:30

第1会場(3F 301)

「日本フットケア・足病学会のあゆみ ～新たな認定制度について～」

座長・演者：上村 哲司(佐賀大学医学部形成外科)

石橋理津子(佐賀大学医学部附属病院 形成外科/日本フットケア・足病医学会認定委員会)

「日本フットケア・足病医学会九州・沖縄地方会のあゆみ」

演者：上村 哲司(佐賀大学医学部形成外科)

「日本フットケア・足病学会のあゆみ ～新たな認定制度について～」

演者：石橋理津子(佐賀大学医学部附属病院 形成外科/日本フットケア・足病医学会認定委員会)

スポンサーセミナー3

14:30～15:20

第1会場(3F 301)

「～異なる診療科による EVT 治療の現状とこれからの EVT の未来を創造する～」

座長：土井 英樹(熊本労災病院 循環器内科)

古山 正(九州医療センター 血管外科)

「血管外科医からみた CLTI の治療戦略～ CLTI 治療アルゴリズム妥当性の検討～」

演者：森崎 浩一(九州大学病院 血管外科)

「Entry site Management (radial 含めた治療戦略) / 循環器医から診た EVT 治療 (Imaging 活用)」

演者：伊元 裕樹(福岡和白病院 循環器内科)

共催：テルモ株式会社

シンポジウム2

15:30～17:30

第1会場(3F 301)

「いろいろな現場でのフットケア」

座長：竹内 一馬(医療法人たけうち 六本松 足と心臓血管クリニック)

富村奈津子(鹿児島共済会南風病院 整形外科)

「皮膚科クリニックでのフットケア ～診断から治療、予防まで～」

演者：田中 摩弥(医療法人ホームケア よつばの杜クリニック)

「在宅でのフットケアの問題点や展望について」

演者：古澤美和子(医療法人たけうち 六本松 足と心臓血管クリニック)

「大学病院での取り組み」

演者：藤井 純子(佐賀大学医学部附属病院 看護部)

「独立セラピストの立場で行うフットケア活動」

演者：竹永 志保(爪と足と歩行の専門店フットサロンシンシア)

「透析室でのフットケアへの取り組み」

演者：吉田 恵子(社会医療法人天陽会 中央病院 透析室看護部)

10月8日(日) 第2会場

看護師企画1

8:30～10:30

第2会場(3F 302)

「足の痛みに関する看護師の役割を考える」

座長：佐藤 可奈(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)
田中 理子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)

「創傷の痛みに対する全人的ケア」

演者：高木 良重(福岡国際医療福祉大学 看護学部)

「血液透析患者に対する閉塞性動脈疾患の痛みの看護」

演者：安藤 恭代(医療法人朝霧会 じんの内医院)

「がんに関連した痛みと看護師の役割」

演者：渡辺 直子(西九州大学看護学部看護学科)

「下腿うっ滞性潰瘍の痛みと看護」

演者：松 久美(社会医療法人 敬和会 大分岡病院 看護部)

「「痛み」を受止め・寄り添い・支える ～笑顔を取り戻すためのサポートはどう在るべきか～」

演者：菅野 智美(社会医療法人 社団 カレスサッポロ 北光記念病院 診療技術部門)

教育講演1

10:30～11:10

第2会場(3F 302)

座長：渡辺 直子(西九州大学看護学部看護学科)

「浮腫を取り巻く看護師の仕事 ～企業で働く看護師として～」

演者：数中美登里(メディ・ジャパン株式会社 学術部)

スポンサーセミナー2

11:30～12:20

第2会場(3F 302)

「CLTI患者に対するBESTな血行再建を考える」

座長：三井 信介(済生会八幡総合病院 血管外科)

「血管外科医が実践しているCLTI治療」

演者：久良木亮一(済生会唐津病院 外科)

「循環器医が考える、CLTI治療のリアルワールド」

演者：伊元 裕樹(福岡和白病院 循環器内科)

共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

ランチョンセミナー2

12:30～13:20

第2会場(3F 302)

「救肢のための病診連携 -診る助ける見守る-」

座長：末松 延裕(済生会 福岡総合病院 循環器内科)

「透析患者に科学的フットケアを -足を可視化する-」

演者：坂 さとみ(池田バスキュラーアクセス・透析・内科)

「地域で「あし」を診る ～レオカーナではじめる病診連携～」

演者：曾我 芳光(小倉記念病院 循環器内科)

共催：株式会社カネカメディックス

教育講演4

13:50～14:30

第2会場(3F 302)

座長：庄山 由美(長崎県壱岐病院)

「血管看護に活かすエビデンス -診療ガイドラインの活用-」

演者：溝部 昌子(西南女学院大学保健福祉学部看護学科 老年看護学)

「Money! money! money! フットケアの経済学」

座長：渡辺 直子(西九州大学看護学部看護学科)

安藤 恭代(医療法人朝霧会 じんの内医院)

「フットケア指導の価値とは ～moneyに なるか ならないか そして・・・やるか やらないか～」

演者：越野 理和(医療法人 澄心会 岐阜ハートセンター)

「浮腫の看護を経済的側面から考えた。結果・・・プライスレス！」

演者：渡辺 直子(西九州大学看護学部看護学科)

「フットケアの経済学」

演者：田中 成子(医療法人 力武医院)

「保険適応外であるフットケアサロンの必要性 ～サロンワークが利用者にもたらす価値とは～」

演者：林 朋美(totonou / フットヘルパー協会)

10月8日(日) 第3会場

セラピスト企画シンポジウム

8:30～10:30

第3会場(3F 304)

「クローズアップ現場！医療資格を持つセラピストたちの声」

座長：石橋理津子(佐賀大学医学部附属病院 形成外科)

柚之原かおり(ペディ長崎J.)

「離島だからこそ予防！看護師だから先読み！～奄美でのフットケア活動と仲間作り～」

演者：野崎 美香(奄美フット)

「独立開業12年の珍道中」

演者：奥田 晶子(一般社団法人フットヘルパー協会/株式会社FH)

「人生の分岐点 起業して思うこと」

演者：真鍋 桂子(フットケアサロン 花ゆかり)

「開業者としての役割と課題」

演者：柚之原かおり(ペディ長崎J.)

教育講演2

10:30～11:10

第3会場(3F 304)

「当院のフットケアにおける臨床検査の役割」

座長：吉永 真人(福岡県済生会福岡総合病院 検査部)

宇治川好枝(福岡県済生会福岡総合病院 検査部)

「当院のフットケアにおける臨床検査の役割～臨床編～」

演者：手嶋 敏裕(福岡県済生会福岡総合病院 検査部)

「当院のフットケアにおける臨床検査の役割～基礎知識～」

演者：山口美乃里(福岡県済生会福岡総合病院 検査部)

一般演題1

11:30～12:20

第3会場(3F 304)

座長：溝部 昌子(西南女学院大学保健福祉学部看護学科 老年看護学)

越野 理和(医療法人 澄心会 岐阜ハートセンター)

01-1 フットケア介入に難渋した透析患者の一例

演者：水上 祐美(医療法人 真鶴会 小倉第一病院 看護部)

01-2 フットケア外来におけるケアとそれにかかわるケア内容や所要時間の実態調査

演者：鳥飼美智子((社)福岡青洲会病院 看護部・透析センター)

01-3 難治性下肢潰瘍患者への診療看護師(NP)の関わり

～Toe Web Infectionの症例について～

演者：庄山 由美(長崎県壱岐病院)

01-4 「足を切らずに治したい！」にチームで寄り添った難治性足病変の1事例

—ネガティブケイパビリティの概念—

演者：坂田 舞(独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 看護部)

01-5 フットケア指導士が透析室と訪問看護を兼任する事の意義

-足潰瘍を併発した透析患者の一事例を通して-

演者：堀川 恵(医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科)

- 座長：諸富 洋介(九州大学大学院薬学研究院 革新的バイオ医薬創成学)
久良木亮一(済生会唐津病院 外科)
- O2-1 難治性鬱滞性潰瘍に対する包括的創傷管理の一例
演者：野田慎太郎(久留米大学 医学部形成外科・顎顔面外科)
- O2-2 CLTI透析症例に対する高気圧酸素療法の真価
演者：齋藤 達弥(医療法人 桑園中央病院 救肢・創傷治療センター／
医療法人 桑園中央病院 血液透析センター)
- O2-3 保存的治療で難渋した強剛拇趾に対する外科的治療が奏功した1例
演者：東盛 貴光(貴クリニック 形成外科・美容外科)
- O2-4 透析患者に対するレオカーナ施行方法の検討
演者：津留 尚之(済生会熊本病院 臨床工学部門)
- O2-5 皮膚科クリニックでのリハビリテーションの役割
演者：陣原 千紘(よつばの杜クリニック／
社会医療法人 原土井病院 リハビリテーション部)
- O2-6 下肢急性動脈閉塞により大切断に至った症例の早期自宅復帰・復職を見据えた関り
演者：工藤 元輝(大分岡病院 リハビリテーション部)
- O2-7 包括的高度慢性下肢虚血症例に対する治療用サンダルを用いたリハビリテーション効果
演者：中村 裕輔(麻生飯塚病院 リハビリテーション部)
- O2-8 「生活の営み支援」に繋がるフットケア
～介護現場で起こりえる危機的状況から足を守る学びを～
演者：菅野 智美(社会医療法人 社団 カレスサッポロ 北光記念病院 診療技術部門)

日本フットケア・足病医学会が目指すもの～職種別フットケア指導士の役割

※フットケア指導士対象実技講習会必須講座

15:30～17:30

第3会場(3F 304)

- 「日本フットケア・足病医学会が目指すもの～職種別フットケア指導士の役割」
総企画担当者：竹内 一馬(医療法人たけうち 六本松 足と心臓血管クリニック院長／
日本フットケア・足病医学会教育委員会九州担当)
石橋理津子(佐賀大学医学部附属病院 形成外科技術補佐員看護師／
日本フットケア・足病医学会認定委員会)
- 座長：古川 雅英(大分岡病院 創傷ケアセンター)
石橋理津子(佐賀大学医学部附属病院 形成外科)
- 「フットケア指導士認定制度の現状と見直しについて」
演者：古川 雅英(大分岡病院 創傷ケアセンター)
- 「日本フットケア・足病医学会が目指すもの～フットケア指導士(看護師)の役割～
足の専門(足と心臓血管クリニック)クリニックで勤務を経験して」
演者：西村 直美(医療法人たけうち 六本松 足と心臓血管クリニック)
- 「フットケア指導士の役割～理学療法士としての役割～」
演者：渡邊 美幸(特定医療法人社団 春日会 黒木記念病院)
- 「フットケア分野における義肢装具士の役割」
演者：多比良更紗(有限会社 砂田義肢製作所)
- 「地域連携をいかに確立するか」
演者：伊方 敏勝(熊本大学病院 形成外科)

10月8日(日) 展示会場

ハンズオンセミナー 1 10:00～11:00 展示会場(3F 305)

「下肢虚血に対するフィラピー光線療法と効果測定のためのレーザー血流計について」

演者：田浦 智美(仁誠会クリニックながみね)

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

展示企業ピッチプレゼンテーション 11:20～11:35 展示会場(3F 305)

共催：アルケア株式会社

ハンズオンセミナー 2 13:50～14:50 展示会場(3F 305)

「適切な圧迫圧について ～多層包帯法VS面ファスナー式弾性着衣～」

演者：藪中美登里(メディ・ジャパン株式会社 学術部)

共催：メディ・ジャパン株式会社